

人権教材

他にも多数の作品を
収載していますので、
是非ご活用ください。

ねずみくんのきもち

DVD
〈12分〉



人気絵本を原作にした、子供の心を育てる人権アニメです。主人公のねずみくんは、いつもねこくに意地悪をされています。ねずみくんが「ぼくって、小さくて気が弱くて、何をしても失敗ばかり。だからいじめられるのかなあ」と落ち込んでいると、フクロウさんが優しく言いました。「きっとねこくんは、一番大切なものを忘れてるんだよ」ねずみくんは、フクロウさんと一緒に、一番大切なものに気づいていきます。いじめやコンプレックス、共生や個々の尊重などの大切なテーマを、ねずみくんと一緒に楽しく学べる作品です。

いのちを学ぶ 生きること死ぬこと

ビデオ
〈22分〉

生と死の現場にいる実際の人々取材し、子供たちに命の尊さを伝えることを狙った作品です。

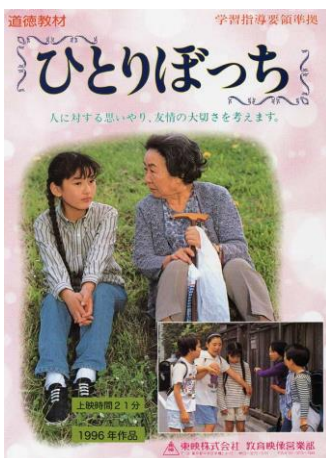
本作は3つのテーマに別れています。一つ目の『病気と生きる、支える』では、3歳のときに小脳ガンを発病し、治療しながら成長してきた少女の姿を追います。二つ目の『限られた命を生きる』ではホスピスの現場を紹介します。三つ目の『新しい命の誕生』では、自宅出産を選んだ夫婦の出産までの姿を見つめます。

限りある命を真摯に生きる人々の姿を描き、命の尊さを訴えます。



ひとりぼっち

ビデオ
〈21分〉



友情や思いやりの大切さについて考える作品です。

小学3年生の主人公の少女は、無口でおとなしい子です。クラスの男の子たちからいじめを受けますが、母子家庭で母親が仕事で忙しいこともあり、誰にも相談できずにいます。クラスで一人だけ声をかけてくれる女の子がいますが、その子に心を開くこともできず、自分の中に閉じこもってしまいます。そんな主人公が、ある時一人のおばあさんと出会い……。

友情の大切さや、人と人との繋がりの温かさについて描かれています。

申し込み先: 総合教育プラザ 教育資料室

TEL 027(230)9094 (月～金 9:00～17:00)

FAX 027(230)9099